

## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社プロネクス

コード番号 7893 URL <https://www.pronexus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上野 剛史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員社長室長 (氏名) 大和田 雅博 TEL 03-5777-3111

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,480	4.2	2,767	2.7	2,790	2.6	1,902	6.4
2019年3月期第1四半期	9,098	3.7	2,693	△1.1	2,718	△5.7	1,789	△0.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,906百万円 ( 6.5%) 2019年3月期第1四半期 1,789百万円 ( △3.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	70.46	—
2019年3月期第1四半期	64.55	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	32,210	22,906	71.0
2019年3月期	28,793	21,885	75.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 22,855百万円 2019年3月期 21,836百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,700	2.1	2,500	1.2	2,550	1.6	1,770	8.4	65.55
通期	23,700	2.3	2,550	2.0	2,650	△4.4	1,830	△7.1	67.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期1Q	30,716,688株	2019年3月期	30,716,688株
2020年3月期1Q	3,797,152株	2019年3月期	3,434,952株
2020年3月期1Q	27,004,041株	2019年3月期1Q	27,716,652株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、〔添付資料〕P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、第2四半期及び期末の決算について、アナリスト向け説明会を開催し、決算説明会で配布した資料、説明内容(映像及び音声)を当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① わが国経済の状況

当第1四半期連結累計期間（以下、当第1四半期）におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境が概ね堅調に推移する一方、個人消費が伸び悩みました。また、海外においても米中の貿易摩擦が激化するとともに中国の経済減速が顕在化するなど、国内経済への影響が懸念される状況が続きました。当社事業と関連性が高い国内証券市場においては、このような状況への警戒感もあり、日経平均が21,000円台を中心に推移いたしました。

② 業績の概況

当第1四半期は、コーポレートガバナンス・コードを背景とした投資家への情報提供強化の動きがより幅広い企業に浸透し、関連製品の売上が増加いたしました。また、上場企業が金融庁の電子開示システム「EDINET」に提出する開示書類データのXBRL対象範囲が拡大したことにより、決算関連の売上も増加いたしました。これらの増収が金融商品ディスクロージャー関連の減収等のマイナス要因を補った結果、当第1四半期の連結売上高は、前年同期比382百万円増（同4.2%増）の9,480百万円となりました。

利益面では、外注費及び体制強化に伴う労務費・人件費が増加する一方、社内製造コストの抑制に努めました。この結果、営業利益は前年同期比73百万円増（同2.7%増）の2,767百万円となりました。また、経常利益は前年同期比71百万円増（同2.6%増）の2,790百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比113百万円増（同6.4%増）の1,902百万円となりました。

1) 製品別の販売動向

<上場会社ディスクロージャー関連>

招集通知のカラー化と受注社数増による増収に加えて、上場企業が金融庁の電子開示システム「EDINET」に提出する開示書類データのXBRL対象範囲が拡大したことにより、決算関連の売上が増加いたしました。また、開示書類作成を支援するシステムサービス・アウトソーシングサービスの増収も寄与いたしました。これらの増収効果がIPO・ファイナンスの減収を補い、上場会社ディスクロージャー関連の売上高は、前年同期比170百万円増（同3.4%増）の5,196百万円となりました。

<上場会社IR関連等>

コーポレートガバナンス・コードの制定を背景として、IRサイト構築等のWebサービスや英文翻訳サービス、株主総会ビジュアル化サービス等の受注が増加いたしました。これらの結果、上場会社IR関連等の売上高は、前年同期比175百万円増（同7.9%増）の2,400百万円となりました。

<金融商品ディスクロージャー関連>

国内投資信託市場は、一部ファンドの新規設定が減速し、主力製品である運用報告書や届出書、各種販促ツール等が減収となりました。また、J-REIT市場関連製品や外国投信・外国債券関連製品も減収となりました。これらの結果、金融商品ディスクロージャー関連の売上高は、前年同期比115百万円減（同6.7%減）の1,614百万円となりました。

<データベース関連>

データベース関連では、既存顧客の契約更新が順調に推移するとともに新規顧客の開拓が進展いたしました。また、2018年11月1日付で株式会社アイ・エヌ情報センターを連結子会社化したことにより、データベース関連の売上高は前年同期比151百万円増（同128.0%増）の269百万円となりました。

(製品区分別売上)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		増減 (△印減)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
上場会社ディスクロージャー関連	5,025,639	55.2	5,196,027	54.8	170,388	3.4
上場会社IR関連等	2,225,284	24.5	2,400,674	25.3	175,390	7.9
金融商品ディスクロージャー関連	1,729,343	19.0	1,614,301	17.0	△115,041	△6.7
データベース関連	118,378	1.3	269,858	2.9	151,479	128.0
合計	9,098,645	100.0	9,480,862	100.0	382,216	4.2

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 利益の概況

当第1四半期の売上高は、金融商品ディスクロージャー関連を除く3つの製品区分において前年同期を上回り、382百万円の増加となりました。売上原価は、受注増に対応する外注費の増加と制作体制の強化による労務費の増加を主因として、207百万円増加いたしました。これにより売上原価率は前年同期比0.1ポイント増の52.1%となりました。この結果、売上総利益は前年同期比174百万円増(同4.0%増)の4,545百万円となりました。一方、販管費は営業体制強化に伴う人件費増等により、前年同期比101百万円増(同6.1%増)の1,778百万円となりました。販管費率は前年同期比0.4ポイント増の18.8%となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比73百万円増(同2.7%増)の2,767百万円となりました。

営業外収益は、受取配当金等により38百万円となりました。持分法による投資損失を中心とした営業外費用15百万円との加減により、経常利益は前年同期比71百万円増(同2.6%増)の2,790百万円となりました。税金等調整前四半期純利益は特別利益・特別損失を計上していないため経常利益と同額となり、前年同期比71百万円増(同2.6%増)の2,790百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比113百万円増(同6.4%増)の1,902百万円となりました。

③第1四半期の季節性

当社グループの売上の約3分の2を占める事業会社向け製品・サービスは、顧客の約65%が3月決算会社であるため、決算及び株主総会関連製品の受注が集中する第1四半期連結会計期間(4-6月期)の売上が、下表のとおり最も多くなっております。

(参考) 2019年3月期

	第1四半期 (4-6月期)	第2四半期 (7-9月期)	第3四半期 (10-12月期)	第4四半期 (1-3月期)	年度計
売上高 (百万円)	9,098	4,321	4,814	4,923	23,157
構成比 (%)	39.2	18.7	20.8	21.3	100.0

(2) 財政状態に関する説明

当社の第1四半期は、前述の季節的要因((1)-(3))により、資産合計、負債合計、純資産合計とも、前連結会計年度末に比べ例年大きく増加します。当第1四半期末も以下のとおり同様の傾向となっております。

当第1四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,416百万円増加し32,210百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加3,588百万円、有価証券の増加99百万円及び現金及び預金の減少148百万円、投資有価証券の減少104百万円等です。

当第1四半期末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,396百万円増加し9,304百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加670百万円、未払法人税等の増加776百万円、未払費用(流動負債「その他」)の増加704百万円及び前受収益(流動負債「その他」)の増加394百万円等です。

当第1四半期末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,020百万円増加し22,906百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,902百万円の計上による増加と剰余金の配当409百万円による減少等です。この結果、自己資本比率は、71.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

<当期の見通し>

2019年4月26日公表の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,014,355	10,865,632
受取手形及び売掛金	2,185,519	5,773,953
有価証券	2,799,948	2,899,879
仕掛品	436,968	360,520
原材料及び貯蔵品	11,976	11,250
その他	290,649	317,779
貸倒引当金	△1,454	△2,145
流動資産合計	16,737,964	20,226,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,453,765	1,426,767
機械装置及び運搬具(純額)	594,312	567,110
土地	2,050,727	2,050,727
その他(純額)	407,306	425,376
有形固定資産合計	4,506,112	4,469,982
無形固定資産	1,942,764	1,960,493
投資その他の資産		
投資有価証券	3,877,185	3,772,693
その他	1,747,652	1,798,410
貸倒引当金	△17,867	△17,867
投資その他の資産合計	5,606,970	5,553,235
固定資産合計	12,055,847	11,983,712
資産合計	28,793,811	32,210,584

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	798,774	1,469,189
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	295,648	1,071,660
賞与引当金	686,839	363,640
その他	1,837,928	3,262,272
流動負債合計	3,969,190	6,516,762
固定負債		
役員退職慰労引当金	9,560	7,280
退職給付に係る負債	2,413,028	2,339,902
その他	516,524	440,544
固定負債合計	2,939,112	2,787,727
負債合計	6,908,303	9,304,489
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,058,650	3,058,650
資本剰余金	4,683,596	4,683,596
利益剰余金	16,960,447	18,453,825
自己株式	△3,324,251	△3,801,142
株主資本合計	21,378,442	22,394,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	555,458	554,143
為替換算調整勘定	△12,090	△18,770
退職給付に係る調整累計額	△85,261	△74,337
その他の包括利益累計額合計	458,106	461,035
非支配株主持分	48,959	50,129
純資産合計	21,885,508	22,906,094
負債純資産合計	28,793,811	32,210,584

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	9,098,645	9,480,862
売上原価	4,727,875	4,935,159
売上総利益	4,370,770	4,545,702
販売費及び一般管理費	1,676,840	1,778,373
営業利益	2,693,929	2,767,329
営業外収益		
受取利息	387	285
受取配当金	12,425	12,395
設備賃貸料	6,138	8,382
その他	9,698	17,575
営業外収益合計	28,651	38,639
営業外費用		
支払利息	658	559
持分法による投資損失	2,262	12,575
その他	1,386	2,811
営業外費用合計	4,307	15,946
経常利益	2,718,273	2,790,022
税金等調整前四半期純利益	2,718,273	2,790,022
法人税、住民税及び事業税	939,952	1,010,065
法人税等調整額	△10,680	△123,816
法人税等合計	929,271	886,248
四半期純利益	1,789,001	1,903,774
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	1,169
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,789,001	1,902,604



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,789,001	1,903,774
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,357	△1,314
為替換算調整勘定	△1,637	△6,680
退職給付に係る調整額	6,849	10,924
その他の包括利益合計	854	2,929
四半期包括利益	1,789,856	1,906,703
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,789,856	1,905,533
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1,169

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

なお、当社は、2019年1月31日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において普通株式362,200株、476,891千円の自己株式を取得しております。